

令和元年度学校評価ゆめプラン



園名 雑賀崎幼稚園

今年度のプランと概要 身近な自然や人とのかかわり、生き生きと遊ぶ子供を育てる。

“ゆめ” スローガン

遊ぶの大好き！！好奇心や探究心いっぱいの雑賀崎っ子を育てる。

“ゆめ” 実現のための
3つの目標

主体的な学びが生まれる
保育の実現

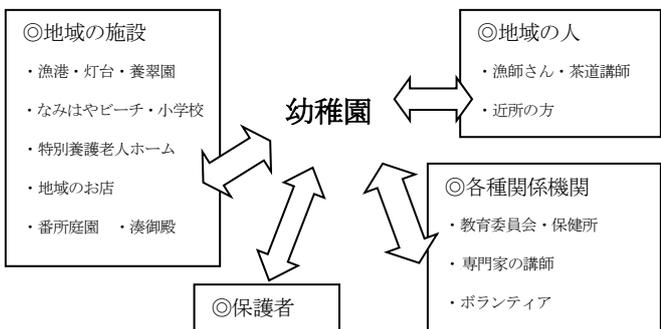
豊かなかかわりが生まれる
保育の実現

すこやかな生活につながる
保育の実現

目標達成のための取組

自然環境の見直しと充実	身近な環境への興味や関心が高まるよう、園庭環境の工夫（季節ごとの草花や実のなる木を植える。）、生き物とのかかわりを大切に、その時期ならではの事象を保育に取り入れる。
園舎内外の環境構成の工夫	子供たちの発達年齢や育ちを意識した、幼児期にふさわしい環境構成を探り、実践していく。
豊かな想像力を育む体験活動の充実	美しいものや心うごかすことに出会い、「やってみたい」「つくりたい」「まねしたい」などの意欲が生まれる体験活動を取り入れる。（お散歩保育の充実、ゲストティーチャーの要請） 絵本や物語の読み聞かせ、絵本が身近になるような環境の工夫（絵本部屋の環境構成、絵本の置き方、紹介方法等）を行う。
異年齢のかかわりの充実	日頃の生活の中で、他の学年同士が親しみをもってかかわれるよう教師同士の連携を図り、子供の育ちを共有し、保育に生かす。
幼小交流の充実	隣接する小学校との交流を通して、小学校への期待をもったり、園外の友達とかかわったりする楽しさが味わえるようにする。（お散歩、行事を生かした幼小交流、教育課程の実践と検証） 互いに現職教育や研究保育（授業）に入り、幼小学びの接続の重要性の理解と実践を進める。
地域の人々とかかわり	伝統的な行事や伝承遊び等を教わったり、地域の施設を訪問利用したりすることを通して、地域とのつながりを感じられるようにする。（餅つき、旧正月、稚魚放流等）
自尊心を育む	どの子も愛されているという安心のもと自己発揮できる喜びや心地良さが味わえるよう教職員間での情報の共有や連携を蜜に行い、いろいろな視点でかかわる。
保護者との連携	子育て相談や子育て情報提供を行い、安心して子育てができるよう支援する。（教員研修、専門機関との連携） 園教育の理解が深まるよう、日々の対話、懇談会の充実、園便りクラス便りの充実を図る。

実施体制（連携機関も含めて図で示してください）



支援要請

- ◎現教及び研究保育に、指導主事の参加
- ◎教員志望の学生のボランティア
- ◎専門的な指導員の派遣
- ◎施設の改善・修理の充実
- ◎他園との情報交換や研修の充実